

## 第 20 期福井糖尿病療養指導担当者教育講習会 4 月講義施行ミニテスト

解答は解答用紙に記入してください。

以下の各文について、正しい文には○印、間違いのある文には×印を付けなさい。

- 1、脂質は 3 大栄養素の中で一番単位重量あたりの熱量が大きく、その比重も、水分を中心とするほかの身体組織よりは大きい(重い)。
- 2、健常状態では、血糖が上昇してくると膵β細胞の糖取り込みが増加し、いくつかの段階を経てインスリン分泌が上昇する。
- 3、生体内で、血糖を降下させる作用のあるホルモンは、インスリンのみである。
- 4、2 型糖尿病の自然史において、その発症前から発症期、血中インスリンは低値を示す。
- 6、低出生体重児で肥満や糖尿病発症頻度が高くなるのは、彼らのもつ遺伝子そのものの変化ではなく、エピゲノム制御が関連しているとされる。
- 7、2 型糖尿病患者の典型的な脂質プロフィールにおいては、糖の利用障害から脂肪の分解と消費が高まって中世脂肪が低値となる。
- 8、MODY とは、常染色体優性遺伝糖尿病であるが、比較的発症年齢が高く、病像は 2 型に類似し、インスリン抵抗性が高く肥満型が多い。
- 8、ステロイド糖尿病、特にプレドニゾロンを経口的に朝一回投与したときの糖尿病患者における血糖は、翌朝にはむしろ低めになる。
- 9、1 型糖尿病のうち、劇症と診断されるものでは、急速な著明高血糖がくるので、HbA1c は 10%以上になることが多い。

解答欄

1	<input type="text"/>	6	<input type="text"/>
2	<input type="text"/>	7	<input type="text"/>
3	<input type="text"/>	8	<input type="text"/>
4	<input type="text"/>	9	<input type="text"/>
5	<input type="text"/>		